

1. 科目名 (単位数)	精神保健福祉論Ⅱ (4単位)	3. 科目番号	SCMP3129
2. 授業担当教員	大山 勉		
4. 授業形態	講義、課題の発表	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	精神障害者の支援に関連する制度及び福祉サービスの知識と支援内容、精神障害者の支援において係わる施設、団体、関連機関等について、更生保護制度と医療観察法について、社会資源の調整・開発に係わる社会調査の概要と活用について基礎的な知識の理解とすることを目的とする。		
8. 学習目標	以下について理解し、説明できるようになることを学習目標とする。 ① 精神保健福祉法の意義と内容 ② 精神障害者の福祉制度の概要と福祉サービス ③ 精神障害者に関連する社会保障制度の概要 ④ 相談援助に係わる組織、団体、関係機関及び専門職や地域住民との協働 ⑤ 更生保護制度の概要と精神障害者福祉との関係 ⑥ 更生保護制度における関係機関や団体との連携 ⑦ 医療観察法の概要 ⑧ 医療観察法における精神保健福祉士の専門性と役割 ⑨ 社会資源の調整・開発に係わる社会調査の意義、目的、倫理、方法及び活用		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	割り当てられた範囲について調査及びディスカッションを行い、レポート等を作成・提出及び発表をする。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 福祉臨床シリーズ編集委員会 編『精神保健福祉士シリーズ 7 精神保健福祉に関する制度とサービス <第3版>』 弘文堂 【参考書】 必要に応じて授業の中で通知する		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 精神障害者の支援に関連する制度及び福祉サービスの知識と支援内容、精神障害者の支援において係わる施設、団体、関連機関等について、更生保護制度と医療観察法について、社会資源の調整・開発に係わる社会調査の概要と活用などについての、基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、課題提出・発表、期末試験を総合して評価する。 1 授業への積極的参加 総合点の30% 2 課題提出・発表 総合点の30% 3 期末試験 総合点の40%		
12. 受講生へのメッセージ	初回授業で受講ルールの詳細を説明する。したがって受講希望者は必ず第1回の授業に出席すること。精神保健福祉論Ⅰに続く講義であり、受講生諸君が「精神障害がある人たちへの支援が如何にあるべきか」という課題について考察を深めることを期待する。		
13. オフィスアワー	授業の中で通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1・2回	オリエンテーション(授業概要について) 社会制度と精神保健福祉	事前学習	シラバス、教科書の通読 教科書を通読し、疑問点をあげるについて調べる。
		事後学習	教科書通読後の疑問点についての理解を深める。
第3・4回	精神保健福祉法の変遷と改正-1 ・現行法に至るまでの法律の変遷	事前学習	教科書 pp. 7~16 を読み、精神保健福祉法の改正について調べる。
		事後学習	教科書 pp. 7~16 を読み、精神保健福祉法の改正に関する国試過去問を解いて理解を深める。
第5・6回	精神保健福祉法の変遷と改正-2 ・精神保健福祉法の基本的内容 ・精神保健福祉法における精神保健福祉士の役割	事前学習	教科書 pp. 16~33 を読み、精神保健福祉法の主な内容について調べる。
		事後学習	教科書 pp. 16~33 を読み、精神保健福祉法の主な内容に関する国試過去問を解いて理解を深める。
第7・8回	精神障害者福祉制度の概要と福祉サービス-1 ・障害者基本法と障害者施策	事前学習	教科書 pp. 35~60 を読み、障害者基本法と精神障害者施策のかかりについて調べる。
		事後学習	教科書 pp. 35~40 を読み、障害者基本法と精神障害者施策に関する国試過去問を解いて理解を深める。
第9・10回	精神障害者福祉制度の概要と福祉サービス-2 ・障害者総合支援法における精神障害者の福祉サービス	事前学習	教科書 pp. 41~60 を読み、障害者総合支援法について調べる。
		事後学習	教科書 pp. 41~60 を読み、障害者総合支援法に関する国試過去問を解いて理解を深める。

第 11・12 回	精神保健福祉制度の概要と福祉サービス—3 ・精神障害者を対象とした福祉施策・事業	事前学習	教科書 pp. 61～74 を読み、精神障害者等を対象とした福祉施策・事業の実際について調べる。
		事後学習	教科書 pp. 61～74 を読み、精神障害者等を対象とした福祉施策・事業の実際に関する国試過去問を解いて理解を深める。
第 13・14 回	精神障害者に関連する社会保障制度—1 ・医療保険制度 ・介護保険制度	事前学習	教科書 pp. 76～90 を読み、医療保険制度、介護保険制度について調べる。
		事後学習	教科書 pp. 76～90 を読み、医療保険制度、介護保険制度に関する国試過去問を解いて理解を深める。
第 15・16 回	精神障害者に関連する社会保障制度—2 ・経済的支援に関する意義と内容 ・法改正の概要と動向	事前学習	教科書 pp. 91～102 を読み、所得補償の概要を読み、について調べる
		事後学習	教科書 pp. 91～102 を読み、所得補償の概要についての国試過去問を解いて理解を深める。
第 17・18 回	相談援助のサービス提供者—1 ・行政組織と民間組織の役割と実際 ・福祉サービス提供施設	事前学習	教科書 pp. 103～117 を読み、精神保健福祉にかかわる専門職(市町村、民間組織、インフォーマルな社会資源、精神保健福祉にかかわる専門職)について調べる。
		事後学習	教科書 pp. 103～117 を読み、精神保健福祉にかかわる専門職(市町村、民間組織、インフォーマルな社会資源、精神保健福祉にかかわる専門職)に関する国試過去問を解いて理解を深める。
第 19・20 回	相談援助のサービス提供者—2 ・インフォーマルな社会資源 ・専門職と地域住民の役割と実際 ・相談援助サービス提供者と連携と共同	事前学習	教科書 pp. 117～132 を読み、精神保健福祉にかかわる専門職(市町村、民間組織、インフォーマルな社会資源、精神保健福祉にかかわる専門職)について調べる。
		事後学習	教科書 pp. 117～132 を読み、精神保健福祉にかかわる専門職(市町村、民間組織、インフォーマルな社会資源、精神保健福祉にかかわる専門職)に関する国試過去問を解いて理解を深める。
第 21・22 回	更生保護制度について	事前学習	教科書 pp. 133～158 を読み、更生保護の概要と精神保健福祉について調べる。
		事後学習	教科書 pp. 133～158 を読み、更生保護の概要と精神保健福祉に関する国試過去問を解いて理解を深める。
第 23・24 回	医療観察法—1 ・医療観察法の意義と内容 ・社会復帰調整官の役割 ・精神保健福祉参与員の役割	事前学習	教科書 pp. 163～180 を読み、医療観察法について調べる。
		事後学習	教科書 pp. 163～180 を読み、医療観察法に関する国試過去問を解いて理解を深める。
第 25・26 回	医療観察法—2 ・入院処遇と通院処遇 ・医療観察法における精神保健福祉士の役割	事前学習	教科書 pp. 180～196 を読み、医療観察法について調べる。
		事後学習	教科書 pp. 180～196 を読み、医療観察法に関する国試過去問を解いて理解を深める。
第 27・28 回	社会資源に関する社会調査	事前学習	教科書 pp. 197～216 を読み、社会調査の意義、目的、倫理、方法および活用について調べる
		事後学習	教科書 pp. 197～216 を読み、社会調査の意義、目的、倫理、方法および活用に関する国試過去問を解いて理解を深める。
第 29・30 回	まとめ	事前学習	これまでの学習内容について配布資料やノート等を見直し、理解不足な点がないか調べる。
		事後学習	これまでの学習内容について配布資料やノート等を見直し、理解不足な点がないか調べる。
期末試験			